



蒲生高校だより

第5巻 第2号 (通巻14号)

発行日 平成18年12月22日

鹿児島県立蒲生高等学校

長い2学期が終わろうとしています。特に大きな事故等もなく過ごすことができました。行事も盛りだくさんの中、生徒達は生き生きと、のびのびとした日々を送っていたようです。一部ですが、生徒達の様子をお届けします。

9月23日(土)に、さわやかに晴れ渡った空の下で、第59回体育祭が行われました。大きな学校行事の一つとして、全校生徒が一丸となって、連日の厳しい練習を経て一生懸命に競技に参加しました。

3年生は最後の体育祭ということもあり、驚くほどエネルギーに満ちた素晴らしい動きを見せてくれました。先頭を切ってゴールにたどり着

体育祭 感動のうちに終わった!!

くのは黄色いハチマキを締めた3年生ばかり。「背中渡り」では2年生とのデッドヒートの末に根性でトップ。3年女子集団演技のチアリーディングも、彼女たちの笑顔溢れる可愛らしい演技に会場全体が見とれていました。2、3年生の迫力ある応援合戦に1年生の目が釘付けになっていたのも印象的であり、来年の応援合戦の参考になったのではないのでしょうか。また、実行委員や役員の生徒たちの連携の取れた働きのおかげで、体育祭が円滑に進行できました。一つの活動を成功させるために、蒲生高校生の連帯感を改めて実感できた素晴らしい体育祭となりました。



象的であり、来年の応援合戦の参考になったのではないのでしょうか。また、実行委員や役員の生徒たちの連携の取れた働きのおかげで、体育祭が円滑に進行できました。一つの活動を成功させるために、蒲生高校生の連帯感を改めて実感できた素晴らしい体育祭となりました。



第59回 文化祭

大樟祭

テーマ

誇り高き一人一人の夢を未来へ
～青春の思いをつなぐ大樟祭～

11月10日～11日の2日間行われ、おおいに盛り上がりました。

全校出し物は、生徒一人一人が一生懸命折った折り鶴。合計20,000羽をテーマの文字につなぎました。

参加：ステージ10団体、展示10団体、バザー5団体、個人参加5団体、献血、トライアルデモンストラーションSHOW、職員ステージ・展示、PTA展示

表彰：最優秀賞 普3-3 劇「白雪姫」

優秀賞 ステージ部門 情3-2 劇「電車男」

展示部門 普1-2 「ジブリの森」

バザー部門 普2-2 鶏飯「いも〜れ」

審査員特別賞 普1-1 手話コーラス「世界に1つだけの花」

西 和陽君(普3-2)「トライアルデモンストラーションSHOW」



普1-1

手話コーラス

「世界に1つだけの花」

手話を一から習い、振付も考えました。本番は不安でしたが、皆笑顔で手話ができて、1組の仲が深まったと感じました。このクラスで舞台上に立てたことが一番の幸せです。賞も受賞できたので「最高」でした。



第47回 九州地区高等学校 ワープロ競技大会(7/23~7/25)

ワープロ速度の部 団体 第3位

個人 第3位 安武万里江(帖佐中)

鹿児島県高等学校 ワープロ競技大会 新人戦(9/30~10/1)

ワープロ技能の部

団体 優勝

個人 第1位 漆岡 美樹(蒲生中)

第2位 三角 沙絵(蒲生中)

ワープロ速度の部

団体 第2位

個人 第1位 松原 沙世(蒲生中)



第14回 鹿児島県高等学校 1年生ハンドボール競技大会(8/6)

女子の部 優勝

南九州高等学校ハンドボール大会県予選(11/3~11/5)

女子の部 優勝

南九州高等学校ハンドボール大会(11/18~11/19)

女子の部 第3位

始良伊佐地区高等学校秋季体育大会(10/26~27)

ハンドボール競技 女子団体 準優勝

剣道競技 女子団体 第3位



飛躍する部活動

西 和陽君(普3-2)

「トライアルデモンストラーションSHOW」

初めて皆に見てもらえることができ、そして、思いもよらぬ特別賞までいただき、本当に嬉しかったです。最後の文化祭で忘れられない思い出になりました。



他にも、第61回国民体育大会ボレーリング競技に少年女子の選手として平河由衣さん(帖佐中)が出場、ハンドボールU-16女子日本代表に川俣ゆかりさん(重富中)が選ばれ、日韓交流戦で活躍。さらに、南日本招待サッカー大会に伴う県ユース選抜に和田翔三郎君(満中)が選考されるなど、頑張っています。

P T A親子ふれあい校内清掃

～美しい環境の中で豊かな人間として～

恒例の行事となった「P T A親子ふれあい校内清掃」が、今年も9月3日（日）に生徒、保護者、職員総勢280名の参加で行われました。



P T A厚生部の理事を中心に計画を進めてきたこの行事は、創立90周年記念行事としてははじまりました。今年はお父さんの参加が目立ち、2

時間程度ではありましたが、体育祭のグラウンド整備も同時にしていただきました。親子一緒になって汗を流し、親子のコミュニケーションづくりの場となったと思います。

本校は蒲生町ボランティア活動普及事業協力校です。地域に根ざしたボランティア活動を展開中です。



交通教室

交通安全についての理解を深めること、運転技能の向上を図る目的で、9月7日（水）県自動車学校と本校体育館において交通教室が実施されました。自動車学校では、バイク実技講習と交通講話・ビデオ講習が行われました。職員の丁寧な指導もあり、生徒も意欲的に取り組んでいました。本校体育館では、教頭先生と交通指導係の江口先生による交通講話とビデオ講習が行われました。安全運転をすることの大切さを改めて確認し、命の重みを感じている様子で真剣に聞いていました。今回学んだことをこれからの生活に生かして欲しいと思います。



ホームページもご覧ください

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kamo/index.htm>

鹿児島県姶良郡蒲生町下久徳848-2
鹿児島県立蒲生高等学校
電話 0995-52-1155
FAX 0995-52-1161

演劇・音楽・映画のローテーションで催される本校の芸術鑑賞会。今年映画鑑賞でした。脳性麻痺のため、両腕に障害がありながら前向きに生きる哲也さんが、にっこり笑顔で人々を魅了しながら、次々と挑戦を続けていきます。

哲也さんとパートナーの美穂さんから、前向きに生きる大切さ、また「人間は一人では生きていけない、支え合って生きているんだ」ということなど、多くのことを感じ取ったのではないのでしょうか。生徒の感想文を紹介します。

『映画を観て、何事も頑張ればやれないことはないんだと感じました。脳性麻痺で両腕を思うように動かすことができない身体だけど、共生ホ

ームをつくったり、牛乳パックを回収してそれをリサイクルして商品をつくるなど、すごいなと思いました。運転免許の取得に挑んだ時も、決してあきらめず、車を自分用に改造したり、また試験で不合格だった時も、

美穂さんと一緒に勉強をして、また受けるというその不屈の精神に感動しました。あきらめたらそこで全てが終わり、あきらめないで努力をすれば結果は出てくるんだと思いました。身体に障害

を持っている人が、毎日何事にもあきらめずに前向きに生きている様子を見て、すぐに「無理」「無駄だ」と思わず、毎日を充実させたいと思います。』

芸術鑑賞会 「きこす元気な愛」 火の国くまもと 純愛ドキュメンタリー



多様化する中で、仕事を身近に感じて自分なりに将来について考えることができたのではないのでしょうか。

企業からの寄せられた感想は、「生徒達は本当によくやってくれた」という内容のものばかりでした。

また、蒲生町役場広報課でお世話になった生徒（情2-2 嘉瀬由依、普2-2 藤崎絵美）による手作りの広報紙の作成など、とても充実した体験になりました。

職場体験学習

（9月27日～29日）

将来の夢への1ページ目完成!!

2年生全員による職場体験学習が、近隣の官公庁や福祉施設、幼稚園、会社等3町44社で3日間実施されました。若者の職業観や労働意識が

